

Multi Drive CaMera System

***Motion D.***

***by MotionTech***

MT-DRM010

## 取扱説明書 / 保証書



この度は本製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。  
本書は操作手順等につきまして記載してあります。正しくご使用いただく  
ために本書をよくお読みの上ご使用ください。  
お読みになった後は、いつでも見ることができる場所に保管してください。  
なお、本書の巻末に保証書が添付されてます。必要事項を記入し、大切に  
保管してください。

## 製品の特長



### デュアルチャンネル録画が可能！

デュアルチャンネルでモニター表示が可能となり、前後同時に録画が可能です。



### バックカメラで後方もカバー！

付属のバックカメラを接続することで、後方の映像も同時に記録することができ、あおり運転や追突時などの映像も記録することができます。



### タッチパネルで簡単直感操作！

タッチパネル採用でスマホと同じような感覚で映像の切り替えなど、各種設定・操作をすることができます。

## 保証書

### 保証書

型番 MT-DRM010	
★お客様	お名前
	ご住所 〒 電話番号
★販売店	販売店名・住所・電話番号
保証期間 1年 ★お買い上げ年月日 年 月 日	

★印欄に記入の無い場合は無効となりますので、必ずご確認ください。

本保証書に記載された保証期間内に取扱説明書に従った正常な使用状態で故障した場合には、無償で修理いたします。本製品の保証書とお買い上げ時のレシートをご用意の上お買い上げの販売店までご相談ください。下記の理由で故障や損傷が生じた場合は、保証期間内であっても有償修理となります。

- 保証書をご提示いただけない場合、または字句が書き換えられている場合。
- お買い上げ後の落下または衝撃などにより故障や損傷を生じた場合。
- 使用方法の誤り、分解、改造などにより故障や損傷を生じた場合。
- 火災、地震、水害、その他の天変地異により故障や損傷を生じた場合。
- その他、故障の原因がお客様の使用方法にあると認められる場合。

本保証書は日本国内においてのみ有効です。

海外でのご使用につきましては、弊社はいかなる保証もいたしません。

※点検や修理の際、お客様が記録したデータや設定内容が消去される場合があります。点検や修理をご依頼される前に、あらかじめお客様にてデータのバックアップを行ってください。

※修理品の取り外し・取り付けはお客様自身で行ってください。それにより発生する費用等は保証の対象外となります。

MotionTech サポートセンター

☎ 0800-919-3690 (通話料無料)

携帯電話、PHS からの問い合わせ 022-486-3390 (通話料有料)

e-mail: support@motion-web.net

受付時間：10:00～12:15、13:15～17:00 月～金（祝祭日・夏期・年末年始休業）

<https://motion-web.net/>

■LINE からお問い合わせ



QRコードから友達追加後、メッセージ送信が可能となります。順番にご対応させていただきますので、ご回答までお時間をいただく場合がございます。

●製品の主な仕様

フロントカメラのレンズ機種	SonyIMX307 (150° 4G タイプ)
リアカメラのレンズ機種	SonyIMX291 (170° 4G タイプ)
動画コーデックフォーマット	H.264/MPEG-4 AVC、MOV (QuickTime ファイル)
G センサー	あり
動体検知	あり
画面サイズ	9.66 インチタッチパネルスクリーン
ディスプレイフォーマット	16:9
解像度	320*1080
記録媒体	microSD カード 8GB ~ 64B (Class10 以上推奨)※別売
動作温度	-20 ~ +65°C
本体サイズ	幅 26cm x 高さ 7cm x 奥行き 2.5cm
本体重量	約 830 g
対応車種	DC12V/24V/36V
電力	最大 6W
付属品	バックカメラ、モニター取り付けバンド×2 DC シガー電源ケーブル、バックカメラケーブル ヒューズコネクター電源ケーブル、取扱説明書

## セット内容の確認

お取り付け前にセット内容に不足がないかをご確認ください。  
商品改良のため、予告なく製品内容が変更される場合がありますのであらかじめご了承ください。



※microSD カードは付属しておりませんので別途ご用意ください。

# 目次

<b>1 はじめに</b>	
	本製品の特長 ..... 1
	セット内容の確認 ..... 2
<b>2 安全にお使いいただくために</b>	
	安全上お守りいただきたい事 ..... 5
	取付けについて ..... 6
	電源について ..... 6
	カメラについて ..... 7
	録画について ..... 7
	メモリーカードについて ..... 8
	著作権について ..... 9
<b>3 搭載機能について</b>	
	搭載機能について ..... 10
<b>4 付属ケーブルについて</b>	
	DC シガー電源ケーブル ..... 10
	ヒューズコネクタ電源ケーブル ..... 10
	バックカメラケーブル ..... 10
<b>5 操作方法について</b>	
	電源操作について ..... 11
	ミラーディスプレイについて ..... 11
	メモリーカードの使用について ..... 11
	画面の各種機能・操作について ..... 12
<b>6 故障かなと思ったら</b>	
	故障かなと思ったら ..... 16

# 故障かな？と思ったら

## ●よくあるトラブル

本製品使用中に異常が発生した場合は下記の方法をお試しください。

異常	原因	解決法
本製品が可動しない	シガー電源の故障やバッテリーの電圧不足	シガー電源が故障していないかをチェックし、故障していない場合にはシガー電源で本体の充電を行ってください。
	システムの異常	電源ボタンを 10 秒間長押しし、本製品を再起動してください。
異常	システムの異常	1、リセットボタンを短く押し、本製品を再起動してください。 2、電源ボタンを 10 秒間長押しし、本製品を再起動してください。
エンジンを切ったとき、もしくは本製品が可動している時、すぐに電源がオフになってしまう	シガー電源の故障やバッテリーの電力不足	シガー電源が故障していないかチェックし、故障していない場合にはシガー電源で本体の充電を行ってください。
記録された静止画が表示されない、あるいは壊れている	microSD カードのファイル読み込み速度が遅い	Class10 以上の microSD カードを使用してください。
再生時に音が出ない	本体設定がミュートになっている、もしくはボリュームの設定が、最小になっている	本体設定で音量がミュートになっていないか確認、もしくはボリューム設定の確認をしてください。
動画・静止画が保存されない	microSD カードが挿入されていない	microSD カードを挿入してください。
繰り返し録画されていない	保護されているファイルで一杯になっている	不必要な保護ファイルを削除してください。

## Language

「言語設定」は英語及び中国語（簡体・繁体）の設定のみ選択できます。

## LCD Power Save

液晶ディスプレイの電源セーブモードの設定となります。（OFF/1分/3分）

## Format SD

同メニューを押し" YES" を押し、SD カードは初期化され、すべての画像データは削除されます。初期化をしない場合は" NO" を押ししてください。

## Flicker

フリッカー（カメラの画像周波数）の設定を任意で行うメニューです。

(50Hz/60Hz)

※通常は設定を行う必要はございませんが、使用環境により画像がちらつく場合、補正メニューとして設定をご利用ください。

## Reset Setup

本品ディスプレイの設定の初期化メニューとなります。

メニュー選択後 "YES" を押し、すべての設定が初期化となります。

初期化をしない場合は" NO" を押ししてください。

---





<b>7</b>	<b>製品仕様</b>	製品仕様 .....	17
<b>8</b>	<b>製品の保証について</b>	製品保証書 .....	18

# 安全にお使いいただくために








本製品を安全にお使いいただき、お客様や周りの方、物への被害を防ぐため、必ずお読みください。

## 注意事項の定義

本書の注意事項は、そのレベル、内容ごとにマークを設けています。各々の定義（意味）を十分に理解されたうえで、お取り扱いください。

-  誤った取り扱いをすると、死亡や重傷などを負う可能性が想定されるもの
-  誤った取り扱いをすると、傷害を負う可能性、または物的損害が発生する可能性が想定されるもの
-  誤った取り扱いをすると、法律違反となる可能性が想定されるもの
-  その他

## 安全上お守りいただきたいこと

-  破損や故障など、異常な状態のまま使用しないでください。発煙、異音、異臭などが発生した場合は直ちに使用を注意してください。事故や火災の原因となります。
-  走行前に取付状態を確認してください。脱落、落下などにより、ケガや事故の原因となります。
-  動作確認のための急発進や急ブレーキは行わないでください。ケガや事故の原因となります。
-  病院内や航空機内など、使用が禁止されている場所では使用しないでください。ペースメーカーや医療用電気機器などの誤作動の原因となる恐れがあります。
-  電源コードや各端子部のホコリや汚れはよく拭いて取り除いてください。接触不良などによる感電や火災の原因となります。
-  長時間使用しない場合は電源ケーブルをドライブレコーダー本体から外してください。車両バッテリーの放電や火災が起こる恐れがあります。また、長期間にわたって本製品を密閉された空間、炎天下、高温な環境に放置すると火災や故障の原因となります。
-  本製品は防塵、防滴、防水仕様ではありません。水をかける、濡れた手で操作する、異物を入れるなどの行為は行わないでください。感電や火災、故障の原因となります。

## 9. 機能メニューについて

### Streaming Media

ナイトビジョンの設定 ON/OFF、画像モード（スタンダード / 高画質モード / 夜間モード）の設定

### Protect Level

G センサー（加速度センサー）反応の設定（OFF / 高 / 中 / 低）

### Park Monitoring

パーキング・モニター・モードの設定 ON/OFF

OFF: 車のエンジンが停止したら、直近の録画ファイルは保存され電源 OFF になります。

ON: 車のエンジンが停止した後、パーキング・モニター・モード ON の状態で作動します。

もし、外部に何らかの物体の衝突を検知した場合、ミラーディスプレイは自動的に電源 ON となり、録画機能が自動的に作動し（1 分間録画します）、同時に証拠となる動画は自動的にプロテクト機能が働き、その時録画された動画は直ちにロック設定となります。

※Park Monitoring 機能や、各種設定項目の保存は、付属のヒューズコネクター電源ケーブルを利用し、常時電源を供給した状態のみ使用可能となります。

### Reversing Mode

駐車する時バックする際、非常に有効なディスプレイ表示モードとなります。パノラマモード / フルスクリーンの 2 モード設定可能です。

※バックランプケーブルをリバースランプのプラス端子に接続してください。車のギアモードが R（リバース）に切り替えると、ディスプレイ表示が自動的にリバースイメージとなり、パーキング・ガイドラインがディスプレイにフルスクリーン表示されます。

※バックランプケーブルについては、ご購入者様自身で取付け可能ですが、専門業者による取付を推奨します。

### Volume

ディスプレイ起動時・終了時・画面タッチ音のボリューム調整となります。

### Video Type


画質はフロント 1080P、リア 720P 固定となっております。

### Clock Settings

「時計設定」は年 / 月 / 日 / 時 / 分 / 秒の順に設定を行い、確認したら OK を押してください。




### 3. イメージ・キャプチャー

画面のキャプチャー撮影をしたい場合は“”のアイコンボタンを押してください。<イメージ図A参照>


### 4. 動画撮影

新たに動画を撮影を開始する場合“”のアイコンボタンを押してください。<イメージ図A参照>

### 5. ミュート設定


消音設定の録画をする場合“”のアイコンボタンを押してください。<イメージ図A参照>

### 6. 録画ファイルの管理


録画・撮影した画像・動画を確認する場合“”のアイコンボタンを押してください。<イメージ図A参照>  
ファイルはロック/アンロック設定や削除が可能です。<イメージ図B参照>



### 7. ファイルのプロテクト設定について

ファイルのロック/アンロック設定を行う場合“”というアイコンボタンを押してから操作を進めてください。<イメージ図A参照>

### 8. イメージ・ビューの切り替え

ディスプレイのイメージ・ビュー（フロント/リア）の切替えを行う場合“”というアイコンボタンを押してください。<イメージ図A参照>



本製品内に結露が生じた場合は使用しないでください。低温の場所から高温の場所に移動した際に結露が発生しやすくなり、故障や発熱の原因となります。



本製品を落としたり、強い衝撃を与えないでください。



磁石などの磁気をおびたものを本製品の近くに置かないでください。故障やデータ破損の原因となります。



本製品の穴や隙間にピンや針金などの金属を入れないでください。感電や故障の原因となります。



運転者は走行中に操作及び画面の注視をしないでください。法律で禁止されている行為であり、また事故の原因となりますので絶対に行わないでください。



分解や修理、改造は行わないでください。感電や火災、故障の原因となります。

## 取付けについて



エアバックの動作を妨げる場所には取付や配線を行わないでください。動作したエアバックによる事故やケガ、またはエアバッグが正常に動作しない場合があります。



取付けは、本書に従って正しく行ってください。また、走行時や検査時にはレコーダー本体をマウントから取り外さないでください。誤った取付けは道路運送車両法の保安基準に違反する場合があります、また事故の原因となります。



ラジオやカーナビなど、ほかの電子製品と電波干渉する場合があります。電波干渉した場合はドライブレコーダーの位置を変更してください。

## 電源について



電源ケーブルを外す際は、必ずコネクタ部分を持って行ってください。電源ケーブルが損傷すると、感電および火災の原因となります。



輸入車などの一部の車両では、エンジンを停止してもシガーソケットに常時電源が供給されるものがあります。その場合は、降車時に電源ケーブルを抜いてください。

◎ 本体の電源を ON にしてから、録画の開始まで最大約 30 秒かかります。

◎ 一部のアイドリングストップ車では、再始動時の電源を確保するため、供給電圧が低下することがあります。これにより本製品への電源供給が停止する場合があります。

## カメラについて

⚠ ダッシュボードなど温度が急激に上昇する場所に放置しないでください。変形および火災の原因となります。

⚠ 長時間の使用によりカメラ本体が高温になった場合は、直接手で触れないでください。ヤケドの原因となります。

⚠ カメラ本体の端子を手で触らないでください。故障の原因となります。

⚠ 清掃の際、研磨剤入り洗剤、アルコール、有機溶剤入りの洗浄液を使用しないでください。

⚠ レンズに直射日光を長時間当てないでください。故障の原因となります。

◎ レンズ表面に泥や砂、指紋などの汚れが付着したときは、繊維くずの出ない乾いたきれいな布で拭き取ってください。

## 録画について

⊘ 記録した映像やデータを違法な目的で使用しないでください。

⊘ 記録した映像やデータは、使用方法によっては他人の法的な権利を侵害する可能性があります。本製品で記録した映像やデータの内容、それによって起因した事項については、当社は一切責任を負いません。

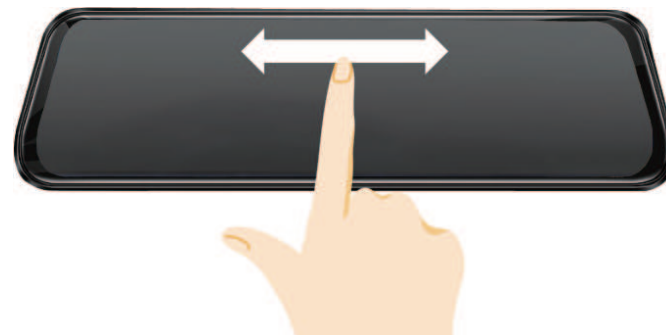
◎ 本製品は事故の証拠としての効力およびナンバーや車種、色などの特定を保証するものではありません。

◎ 本製品はすべての状況における録画を保証するものではありません。また、本製品の使用や故障によって生じた損失、および記録された映像やデータの損傷などによる損害については、当社はその責任を一切負いません。あらかじめご了承ください。

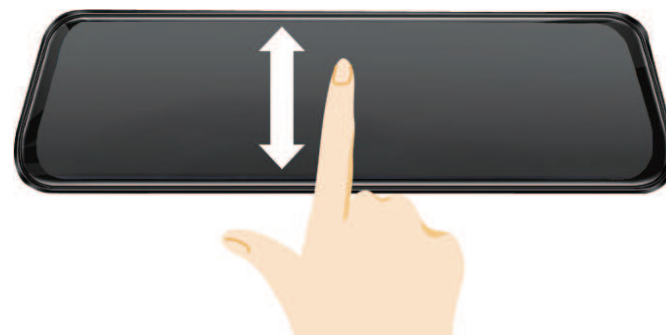
## 画面の各種機能・操作について

### 1. タッチコントロール

ミラーディスプレイの表示イメージパターンの変更は、右か左に画面をタップスライドしてください。



リアカメラ（後部カメラ）の表示角度を変えたい場合は、画面を上か下にタップスライドしてください。



### 2. ミラーディスプレイの明るさの調整

画面左の“⊕or⊖”というボタンにてミラーディスプレイの明るさを調節してください。<イメージ図A参照>





# 操作方法について

## 電源操作について

1. 短く押すとミラーディスプレイ電源 ON、長く押しっぱなしだと電源 OFF の状態です。
2. ミラーディスプレイが電源 ON の状態のときは、短く押すだけで OFF になります。

## ミラーディスプレイについて

1. 車のエンジンをスタートさせると、ミラーディスプレイは自動的に ON になります。エンジンを OFF にすると、画面も自動的に OFF になります。
2. 短く押すとミラーディスプレイ電源 ON、長く押しっぱなしだと電源 OFF の状態です。
3. このミラーディスプレイは、電源ケーブルに接続されていれば、車のエンジン作動とともにミラーディスプレイも電源 ON となります。一方、ケーブルを車の電源系統から接続を外すと、ミラーディスプレイは自動的に電源 OFF の状態となります。  
(この場合、メモリーカードのデータについては、最後のディスプレイ及びカメラが作動時の録画データまでは保存された状態となります)

## メモリーカード使用について

1. マイクロ SD カードをミラーディスプレイ上部中央のカードスロットに挿入してください。  
SD カードの挿入の向きにはくれぐれも注意してください。もし間違った入れ方だった場合何らかの異常表示がディスプレイに表示されるはずですが、SD カードが正しく挿入された場合、クリックの音と感触とともに挿入されます。
  2. ミラーディスプレイ作動中に、マイクロ SD カードを押して取り出すと、ディスプレイに以下のような表示が表示されます。  
「Attention: Don't take SD card out when the mirror is on recording. It may cause damage of files and SD card. Please insert or take out SD card when the mirror is off.」
- ※訳「注意：ミラーディスプレイ作動中及び録画中に SD カードは取り出さないでください。カード及び中の録画ファイルが損傷する可能性があります。作動中はカードは挿入の状態のままにし、取り出す場合は、必ずミラーディスプレイの電源 OFF の状態にしてから取出してください。」

- ◎ LED 式信号機はチラついたり、色の識別ができない場合があります。
- ◎ 録画性能や記録時間などは被写体や周辺環境などに影響され、変動する場合があります。
- ◎ 急激に周囲の明るさが変わったときや逆光、夜間などは録画品質が低下することがあります。
- ◎ レンズ表面や車両ガラス表面はいつもきれいにしておいてください。ホコリや異物による乱反射や屈折により、映像が乱れるおそれがあります。
- ◎ 暗い環境では、なるべく高品質で録画するために、車両のヘッドライトやフォグランプを点灯してください。

## メモリーカードについて

- ⚠ 長時間の使用によりメモリーカードが高温になった場合は、直接手で触れないでください。ヤケドの原因となります。
  - ⚠ 油が付いた手や濡れた手でメモリーカードを触らないでください。損傷、故障の原因となります。
  - ⚠ データのバックアップ、フォーマット、システムリセットおよび動作中は、絶対にメモリーカードを取り出さないでください。データやメモリーカードが損傷し、使用できなくなる恐れがあります。
  - ⚠ メモリーカードを落としたり強い衝撃を与えないでください。破損およびデータが損失する恐れがあります。
  - ⚠ スロット内に異物を入れたり、端子部分を手で触らないでください。破損、誤動作、故障の原因となります。
  - ⚠ メモリーカードを挿入するときは、必ず正しい向きでカチッと音がするまで差し込んでください。無理に挿入するとメモリーカードを破損させる原因となります。
- 以下の場合、メモリーカードをフォーマットしてください。
- ◎ ●新規購入したカードを使うとき
  - ◎ ●ほかのカメラやパソコンなどでフォーマットしたカードを使うとき
  - ◎ ●書き込み / 読み取り速度が遅くなったと感じたとき
  - ◎ ●カード内のデータをすべて消去したいとき

⊙ メモリーカードは消耗品です。一定使用期間（回数）が過ぎるとメモリーセクターの一部が損傷されて正常な録画できなくなることがあります。

⊙ 重要なデータは必ず、他のデバイスにバックアップしてください。メモリーカード上のデータは上書きや消去される場合があります。

⊙ メモリーカードを別途購入する場合は、必ず使用条件をご確認ください。条件を満たしていないメモリーカードを使用すると、データの損失や記録できない場合があります。

⊙ メモリーカードは、清潔な乾燥した涼しい場所で保管してください。精密な電子部品で構成されており、下記のような場所での取り扱い、保管をすると録画ファイルが破損する恐れがあります。  
例) 静電気・ノイズ・水・湿気・衝撃・曲げ・折り・腐食性ガス

⊙ メモリーカードのフォーマットを行った際に、「SD カードを挿入してください」のメッセージが表示されたままになる場合があります。その場合、録画を開始することで表示が消えます。

## 著作権について

⊘ 記録した映像やデータは、個人として楽しむほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。なお実演や興行、展示物などの中には、個人として楽しむなどの目的があっても撮影を制限している場合がありますのでご注意ください。

## 搭載機能について

本製品は、一般自動車向けハイグレード・ムービーカメラシステムです。また、以下が映像についての機能についてとなります。

- ① ナイトビジョンモード搭載。
- ② フルスクリーンにてオンタイムに前後の映像を確認できます。
- ③ フロントカメラ・リアカメラ撮影によるデュアルチャンネル式ドライブレコーダー機能。
- ④ 映像はフロント 1080P（フルハイビジョン）、リア 720P（ハイビジョン）、ループ録画式となっております。

## 付属ケーブルについて

電源接続方法により 2 種類のケーブルが付属しております。



### ● DC シガー電源ケーブル

シガーソケットにプラグを差し込み、本体に接続すればすぐに使用が可能です。



### ● ヒューズコネクター電源ケーブル

ヒューズボックスにコネクターを挿し込み電源を供給します。購入者様御自身で取付け可能ですが、専門業者による取付けを推奨します。

ACC 電源コネクター（赤） 常時電源コネクター（黄）  
ボディアース（黒）



### ● バックカメラケーブル

バックカメラと本体を繋ぐケーブルです。バックランプケーブル（赤）を取り付けることでシフトレバーがリバース時にバックモニターが自動で表示されます。